

◆ 234名が日高高校を巣立ちました。

3月1日(月)、春の日差しのもと、令和2年度全日制課程卒業証書授与式を挙りました。昨年度は、急遽、卒業生と教職員だけの卒業式となりましたが、今年度は感染症対策を十分とったうえで、卒業生、保護者、在校生代表、教職員が出席し、実施することができました。

校長式辞では、村岡校長から卒業生に対し、スティーブ・ジョブズ氏のスピーチ「点と点の繋がりは予測できません。後で振り返って点の繋がりに気づくのです。したがって、あなたたちは点と点が将来どこかで繋がると信じなければなりません。」を引用し、「一見バラバラに思える経験でも後で何らかの形で繋がり、自身の将来の大きな糧になります。まずは、一生懸命、目の前のことに取り組んでください。」との言葉が送られました。

普通科196名、総合科学科38名の卒業生は、高校3年間の思い出を胸に、それぞれの進路に向かって巣立っていきました。卒業生、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。



◆ 「後輩に向けて・・・」卒業生講話



3月18日(木)、先日卒業したばかりの20名に来校してもらい、2年生進路LHRとして「卒業生講話」を行いました。

当日は、卒業生たちが、大学(文系)、大学(理系)、看護医療、公務員・就職の4分野に分かれ、これから本格的に受験や公務員試験、就職試験に取り組んでいく2年生に対し、自分自身の成功体験や失敗体験を具体的にわかりやすく話してくれました。参加した2年生たちは、先輩たちの話しに真剣に聞き入り、多くの質問も出されていました。2年生にとって、進路実現に向かって、モチベーションを高める貴重な機会となりました。

